

組織部速報

2016年 5月13日
No. 86

たしろかおる参議院議員 鉄道貨物輸送の現状を訴える！

4月28日 国土交通委員会

「一気に大量に物資を運べるのが鉄道貨物」

たしろ議員

一編成で10トントラック65台分、まさに一気に大量に物資を運べるというのが鉄道貨物。交通政策基本計画における鉄道輸送の向上など、モーダルシフトの目標達成に向けた大臣の決意を伺いたい。

石井国交大臣

目標達成をめざしてこれまで以上に力強くモーダルシフトの推進をはかってまいりたい。

「モーダルシフト関連予算をしっかりと確保してほしい」

たしろ議員

モーダルシフト関連予算について、駅施設の整備に補助対象を拡大するような方向性を打ち出すべきだ。

国交省・羽尾審議官

モーダルシフト推進のための支援措置について、駅設備等も対象にした従前からの支援措置も前提にしつつ、拡充に努めてまいりたい。

「ディーゼル機関車への支援も求められるのではないか」

たしろ議員

JR貨物でいいますとDE10という機関車がありまして、これがもう40年以上が経過し、いろいろと努力しながら使い続けている。国交省としてはどのくらい把握しているのか。

国交省・藤田局長

JR貨物においては老朽化しているDE10型機関車を置き換えていくために、新形式のディーゼル機関車の開発を進めていく方針であると聞いている。

たしろ議員

国の責任で大規模な自然災害の対策の一つとして位置付けて、機動性のあるディーゼル機関車の支援も求められるのではないか。是非受け止めていただきたい。



たしろかある応援プロジェクトを成功させよう！！